

2004年3月15日  
三井物産株式会社  
株式会社ネットディメンション

## 三井物産、ネットディメンション社の 組込 OS 用 3D エンジンソフトウェアの販売を開始

三井物産株式会社は 3D コンテンツ制作・ソフトウェア開発を行う株式会社ネットディメンション（本社：東京都港区、代表取締役社長：林 徹）と販売店契約を締結し、組込 OS 用 3D マルチメディアコンテンツエンジン「MatrixEngine embedded」の販売を開始いたしました。

本製品は、カーナビ、携帯電話・PDA などのモバイル機器、デジタル家電、業務用機器、アミューズメント機器上で 3D コンテンツを軽快に動作させるエンジンソフトウェアです。

ネットディメンション社の技術はゲーム技術を応用したものであり、本製品の特徴は以下の 3 つです。

- 1) 3D・画像・動画・音楽などの様々な素材を扱うことが可能
- 2) 圧倒的な軽快性と安定性
- 3) 非常に容易なコンテンツ制作が可能

エンジンソフトウェアのサイズは極めて小さいにも関わらず、3D のみならず 2D 画像、動画、音声など、あらゆるマルチメディア素材をコントロールする機能を備えております。またコンテンツ制作については独自のオーサリング（制作）環境により、プログラミングの知識が無くても、クリエイターが思い描くコンテンツを短期間に制作することが可能です。

近年、組込機器用コンテンツ、3D コンテンツ制作においては最終的にはプログラミング知識が必要な場合が多く、コンテンツを企画するクリエイターの思い描く通りに表現し難いという問題がありました。また、その結果、コンテンツ制作にかかるコストが高くなるといった問題点もありました。

MatrixEngine はこれらの課題を解決し、プロから初心者に至る幅広いクリエイター層に受け入れられる製品で、3D に携わるクリエイターを一気に拡大する可能性を秘めております。

ブロードバンドが普及し、日常生活のあらゆる情報がモバイル機器を始めとする様々な機器で利用されるユビキタス社会の浸透に伴い、わかりやすく情報を提供・閲覧できる高度なコミュニ

## PRESS RELEASE

ゲーショ​​ン手段としてゲームのように軽快に動作する 3D 映像技術が注目されています。

三井物産はこうした需要を満たすべく、以前より 3D・地理情報に焦点を当てた空間情報事業を展開しておりますが、本製品の販売を通じ、従来パソコン上が主流であった 3D コンテンツをあらゆる機器で使用することができる、ユビキタス 3D の実現を目指します。

三井物産では本製品を国内のみならず海外展開も視野に入れております。

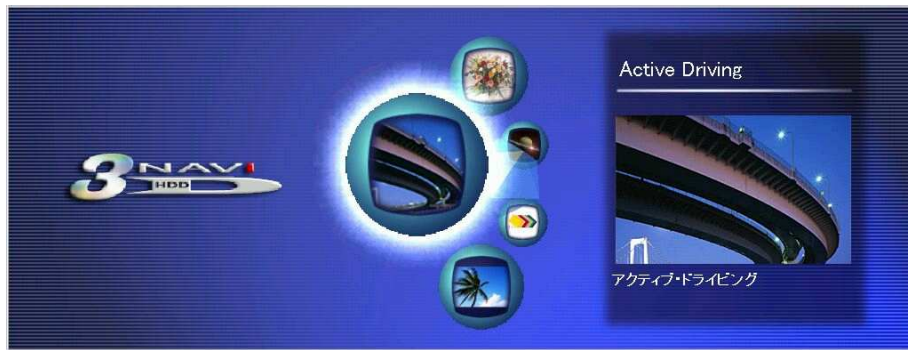
<参考資料>

MatrixEngine embedded により、モバイル機器・デジタル家電上で表現可能な 3D の例。

### ①3D ゴルフ場



### ②3D メニュー表示



以上